

# 市長と語ろう地域懇談会 記録

【日時】平成29年10月2日（月）午後6時30分～8時15分

【会場】朝日会館

【対象地域】朝日町・本町・日の出町

【出席者】36人

【記録者】向山

担当部	意見・要望などの要旨	回答の要旨
総務部	<p>JR北海道の問題は1つの企業の問題であるにも関わらず、JR北海道の努力が見えてこない。交通機関を市町村単独で維持できるわけもない。JR北海道の考え方はどうなっているのか。</p>	<p>【市長】JR北海道が経営努力しないで、自治体に頼るのは間違いだと思う。国は国鉄民営化以降、基金の利子で運営をさせようとしてきたが、低金利が続き厳しい状況となってしまった。このような状況から、今後JR北海道の筆頭株主である国がどのような対策を示すのか、さまざまな意見を踏まえて11月に中間報告をまとめていくが、最終的には市民のみなさんに理解していただける形にしていきたい。行政としてできることとして、今年富良野駅のトイレ改修について経費の一部を負担している。今後、駅舎の除排雪など協力できることがあるかもしれないが、それ以上の協力は難しいと考える。また、北海道が全体の交通体系をどう考えているのか明らかにしていない状況の中、仮に貨物輸送ができなくなった場合、富良野の産業である農産物の輸送で支障をきたすので、みなさんの意見を聞きながら、国や北海道に訴えていきたい。</p>
総務部	<p>自治体で検討した利用促進のアイデアなどは、JR北海道に採用してもらえるのか。「そのアイデアではできません」ということにならないのか。</p>	<p>【市長】駅では外国人観光客などが大きなキャリーバッグを持って移動していて、とても不便を感じている状況がある。すぐ横のポップブリッジと富良野駅を連結させて、エレベーターをえるようにすれば利便性が高まるので、そういったアイデアを持って、行政として協力できることを考えていかなければならない。さまざまな意見を踏まえながら、行政でできる範囲のアイデアも含め、訴えていきたい。</p>

<p>総務部</p>	<p>デュアル・モード・ビークル（DMV）の活用は。</p>	<p>【市長】JR北海道としてはDMVの開発を断念した経緯があり、日高線では活用について協議をしているが、協議についてはかなりの時間を要すると考える。四国でも実証実験が行われているが、北海道は雪が降るため、鉄道から道路への乗り入れに相当な時間がかかり、さらに輸送人員も限られるため、DMVは現実的ではないと考える。</p>
<p>総務部</p>	<p>JRは赤字続きだからバス転換も考えなければならないと思うが、バスに転換された場合は、バスにトイレが付いていないと不便だと思う。</p>	<p>【市長】中央バスが運行している高速ふらの号にトイレが付いているように、JR北海道がバス転換する場合については、トイレを完備した車両を運行するようお願いしていきたい。</p>
<p>総務部</p>	<p>バス転換した時の経費などが公表されていないので、JRが良いのか、バスが良いのか比較できない。</p>	<p>【市長】ご意見の通りで、中間報告以降に、今度はバスの経費についても取り上げて、バスとJRの費用対効果を考えていきたい。</p>
<p>総務部</p>	<p>高速道路は吹雪くとすぐにストップするが、鉄路は冬に強いし、バスよりも安全だと思うので、存続させてほしい。</p>	<p>【市長】学生の通学や通院だけの利用だけではJRの存続は困難であり、根室本線でスキーに来てくれている外国人観光客などの利用者数と貨物輸送も踏まえながら、存続に向けて努力したい。</p>
<p>総務部</p>	<p>島の下駅が廃駅となり、赤平市や芦別市の駅も無人化となってしまうなど、不思議に感じる。</p>	<p>【市長】島の下駅の利用実態は、1日に中学生1人の利用であったため、今年の3月に廃駅となった。そのため市では、島の下住民と話し合い、コミュニティーカーを運行しているが、あまり利用がない状況である。</p>
<p>建設水道部</p>	<p>朝日町14番に空き家が1軒あり、歩道に屋根の雪が落ちるし、草も伸びるので現在は地域の人たちで処理している状況である。何とかしてほしい。</p>	<p>【建設水道部長】実態を確認するとともに、持ち主と話し合いをさせていただきたい。</p>

<p>経済部</p>	<p>コンシェルジュ整備事業で完成する複合施設で、商工会議所などが移転するスペースに窓がないと聞いている。換気などがどうなるのか気になる。</p>	<p>【経済部長】商工会議所などが入るスペースには窓が付く予定である。ただし、内側に面する事務室には、図面上では窓は付かない状況である。</p> <p>【市長】設備については、もう少し状況を整理して詰めていきたい。</p>
<p>総務部</p>	<p>市庁舎・文化会館・スポーツセンターの耐震はどうなっているのか。</p>	<p>【建設水道部長】3施設とも昭和56年以前の施設であるため、現在の基準による耐震構造にはなっていない。</p>
<p>総務部</p>	<p>市庁舎の建設予定地はどこになるのか。</p>	<p>【副市長】現段階では建設場所は決めていない。ある地域では、高齢化が進んでいるため、市役所がその地域の近くに移転してくれた方がよいとの声もあるが、恐らくそれぞれの地域そのような話になってしまう。旭川市においては、他の場所に移転するという事で改築の話が難航していた経過もあるので、富良野市においては現実的には現存地が有力だと思うが、今後みなさんの意見を伺いながら判断していきたい。</p>
<p>総務部</p>	<p>近年の本州で起きているような大雨が富良野市でも降った場合、河川氾濫することも考えられるので、氾濫した場合に対応できるような高さの市庁舎になるのか。</p>	<p>【総務部長】場所の選定はされていないが、市庁舎は防災拠点となるため、河川氾濫なども考慮した設計で改築することになる。</p> <p>【副市長】東日本大震災を教訓に、災害時に対応できる施設にしていく。</p> <p>【市長】市庁舎の改築では、文化会館との複合施設を検討するなどして経費を抑えることも検討しなければならない。他の自治体では多目的で使用できる部分を作り、議会時にはその場所を議事堂として使用するなど、経費を抑える意味でも議事堂の必要性も含めて、今後検討していきたい。</p>
<p>経済部</p>	<p>朝日町地域でも数年前に防災訓練を行ったが、マニュアル通りに</p>	<p>【市長】防災訓練をはじめ、災害が起きない状況を作っていかな</p>

<p>総務部</p>	<p>訓練するのではなく、あらゆることを想定した訓練を実施するべきだと考える。</p>	<p>ければならないと考えている。昨年の台風の影響で、又ッカクシ富良野川と空知川の合流部分の浚渫が高くなったため、飲み込みが悪くなっており、又ッカクシ富良野川、さらにはベベルイ川の改修に向けて、管理者である北海道に強く要望していきたい。</p> <p>【総務部長】平成 25 年に朝日町連合会が主体となり、防災訓練を実施し、その際にはあらゆる想定での訓練を行ったが、日ごろから災害に備えるために定期的な訓練も必要なことであり、行政としても地域のみなさんとともに考えながら、今後も各地域における訓練を実施していきたい。</p>
<p>建設水道部</p>	<p>駅前のホテルの新築工事に伴い、今後、工事車両や大型トラックなどが町内の市道を往来すると思う。特に市道朝日通は、市内の運送会社のトラックも往来することから、冬に向けて除排雪をしっかりと行うよう、市から業者に要請してほしい。</p>	<p>【建設水道部】交通に支障がないよう除排雪については業者に要請する。</p>